

笑顔かがやく清瀬のために! すぐ来る! すぐ聴く! すぐ動く!

実績 皆様の声の実現しました!

- 帯状疱疹ワクチン助成(50歳以上対象)を令和5年度から実施します
- ゲリラ豪雨に備えて野塩橋付近に河川監視カメラを設置しました
- 誰も取り残さない行政デジタル化を推進しました
- 避難所となる小中学校体育館へのエアコンを整備しました

政策 はたらく原の4つの挑戦!

- 挑戦1 健康といのちを守るまちづくり**
- 介護予防事業(認知症・フレイル予防等)のさらなる充実
 - がん検診のさらなる拡充
 - 子どものインフルエンザワクチン接種助成の継続
- 挑戦2 子どもたちが輝くまちづくり**
- 地域児童館・中央図書館等複合施設の開設と中央公園の再整備を促進
 - 学校および児童施設周辺の防犯対策と通学路の安全対策の強化
 - 国や都と連携した奨学金制度の拡充
- 挑戦3 誰もが安心・安全なまちづくり**
- ゲリラ豪雨などに対する雨水冠水対策を推進
 - 防犯カメラを増設し、安全・安心なまちづくり
 - 悪質な犯罪や特殊詐欺の撲滅
- 挑戦4 明るく活気のあるまちづくり**
- 物価高騰に負けない地域経済の活性化
 - 清瀬駅南口駅前再開発及び駅舎の改築を推進
 - 秋津駅周辺再整備に向けて隣接自治体と協議を推進

推薦します ●公明党代表 山口なつお ●衆議院議員 高木 陽介 ●参議院議員 竹谷とし子 ●清瀬市長 澁谷 桂司

【プロフィール】 ■1979年1月8日、東京都生まれ ■2019年4月 清瀬市議会議員 初当選 ■公明党東京都本部 青年局長 ■所属・福祉保健常任委員会副委員長・議会運営委員会委員・多摩六都科学館組合議会議員・清瀬市国民健康保険運営協議会委員・野火止用水保全対策協議会委員 ■柔道整復師 ■妻と二男二女の6人家族



はら かずひろ
44歳
公明党公認

てつだう はげます ありがとう 思いやりの街づくり 選ばれる街きよせの創造

- 1 子育て支援の充実
- 2 安心安全の街づくり
- 3 未来を担う子どもたちを育む街づくり
- 4 誰もが活き活きと暮す活気ある街づくり

私は20年間、幼稚園・保育園で仕事をしています。出会ってきた子どもたちには「てつだう・はげます・ありがとう」の3つの思いやりを大切にしようという話をしてきました。人と人が思いやりの心で結ばれ、優しさがあふれる大好きと言えぬ街を皆さんとともにつくっていきたく思います。

無所属(自民党推薦)

私も応援します
内閣官房副長官・衆議院議員 木原 誠二
東京副都政議員 渋谷のぶゆき
元清瀬市議会議員 中村 清治
学芸員・音楽療法士・社会福祉士
行政書士きよせ会
清瀬市医師会
清瀬市薬剤師会

— 中村きよし プロフィール —
1980年4月22日生まれ
清瀬小学校卒・清瀬中学校卒・都立保谷高校卒
学校法人長野学園長野大学産業社会学部 社会福祉学科 卒
2003年 学校法人清瀬学園きよせ幼稚園 入職
2005年 社会福祉法人清瀬きよせ保育園 入職
2010年 社会福祉法人清瀬きよせ保育園 理事長 就任
2011年 社会福祉法人清瀬きよせ保育園 園長 就任
2022年 清瀬市議会議員当選に伴い、きよせ保育園 園長 退任
理事長兼職員として在籍中



なかむら
中村きよし

大軍拡・大増税 STOP !! 平和な未来、くらし応援の政治を

- 子育て応援
3つのゼロを!
☆子どもの医療費
☆小中学校給食費
☆子どもの国保税
○ごみ袋の値下げ
○松山・野塩出張所存続
○特養ホームの増設
○難聴へ補聴器補助
○駅にホームドア・南口にエスカレーター
○都営住宅の使用承認は一親等に拡大を
○雑木林の保存

戦争か、平和か。岸田政権が大軍拡・大増税に舵を切るいま、憲法9条を生かした平和外交を尽くせと声をあげるときです。私は子どもたちに、戦争しない日本を、平和な未来を手渡したい。力を合わせましょう。
物価高騰に悲鳴があがっています。子育てや教育、医療、介護の費用もあまりに高い。政治の仕事はくらし応援です。安心してくらせる支援を。市民主役のまちづくり、個人の尊厳を守る社会へ頑張ります。

憲法9条守ろう!消費税は5%に!
清瀬から岸田自公政権に審判を
戦争も核兵器もない世界の実現へ平和外交を。消費税は5%に引き下げ、インボイスは中止を。原発回帰を許さず、自然エネルギー活用を!

はらだ博美 ☆1975年熊本県生まれ、47歳。日本福祉大学卒業。
☆2003年市議会議員初当選。現在、総務文教常任委員。副議長など歴任。
☆学生時、就職難に泣き寝入りしない女子学生の会代表。☆家族は夫、愛犬。Twitter



日本共産党
原田ひろみ
47歳

いのちの重みをにぎりしめて

子育て応援 3つのゼロ
子どもの医療費・学校の給食費・子どもの国保税

徹底調査で、暮らしを守る市政へ全力
「コロナ禍と物価高騰などで「生活が厳しい」との声、75才の医療では、窓口負担増などで「受診控え」がおきています。命と暮らしを守るのが政治の責任です。戦争する国(中国)は許しません」
私の父は、1945年に10代で予科練に入隊。神風特攻隊員に。いつ飛び立つかわからない中で戦死していき、不安な日々を過ごした。父の死が忘れられません。ロシアによるウクライナ侵略に戦前の日本が重なります。岸田政権が戦争する国づくりに暴走するなか、「戦争は絶対にダメ」私は憲法9条を守り抜く決意を新たにしています。

みんなの声を集めて実現します
■コロナ感染拡大対策 ■保健所増設
■八小廃校はストップ ■清小の建替え
■特養ホームの増設 ■補聴器の補助
■がん検診の無料化 ■松山出張所の存続

【プロフィール】 1957年福岡県飯塚市生まれ。清瀬市在住。1999年市議会議員初当選。現在、第六期(四年・期満)市議会議員を歴任。現在、福祉保健常任委員、クリーンセンター工務課長として勤務中。
●家族 夫・一男・一犬



日本共産党
ささき 敦子
佐々木あつ子

戦争させない くらしに希望を
岸田政権の大軍拡・大増税にNO声を

期待します 宮本徹 (日本共産党衆議院議員)
原のり子 (日本共産党都議会議員)

- 学校を中心とした地域づくりの推進**
- ▶地域コミュニティの活性化に取り組みます
 - ▶子どもたちが学べる多様な機会を創出します
 - ▶災害に備えて地域のネットワークを強化します
- 誰もが安心して暮らせるまちづくり**
- ▶子どもから高齢者まで多世代の居場所を作ります
 - ▶安心して子育てができる環境の整備と支援をします
 - ▶医療・高齢者福祉対策、介護予防事業等を充実させます
- 緑豊かな文化都市としての清瀬**
- ▶文化や芸術、スポーツなどの活動を支援します
 - ▶豊かな自然を次世代に伝えるため環境保全を推進します
 - ▶郷土博物館を活用して歴史や文化を育むまちをつくります
- 一人ひとりが尊重され支え合うまちづくり**
- ▶市民協働・市民参画、市民と行政の連携を推進します
 - ▶青少年の健全育成と諸問題に対応する環境を整備します
 - ▶障害のある人もない人も共に暮らしやすいまちをつくります
- 活力と賑わいのあるまちづくり**
- ▶頑張る地元商工業と農業を支援します
 - ▶都市基盤の整備、用途地域の見直しを推進します
 - ▶清瀬駅リニューアルと南口再開発に向けて取り組みます
- 市民にとって身近な行政と議会改革**
- ▶持続可能なまちづくり、行政改革を推進します
 - ▶開かれた議会として、情報を公開・発信します
 - ▶行政サービスの向上と公共施設の機能を最適化させます

城野けんいち プロフィール

1985年12月29日生まれ(37歳)元保育士
2019年4月 清瀬市議会議員選挙 初当選
現在、総務文教常任委員会副委員長

きよせ幼稚園卒
清瀬市立清瀬小学校卒業
清瀬市立清瀬中学校卒業
東京都立久留米西高等学校卒業
東京大学文学部国文学科卒業
東京教育専門学校幼稚園教諭・保育士養成科卒業
大正大学大学院人間学研究所修士課程修了(社会学)

私たちが応援しています
清瀬市長 澁谷桂司 東久留米市長 富田竜馬

城野けんいち

少子高齢、人口減少時代、清瀬でも時代の変化や社会情勢に応じたまちづくりが必要です。清瀬を活性化させるには、若い視点と行動力が求められます。明日の清瀬のため、子どもから若者、高齢者まで世代を超えてつながり、緑豊かで住みよいまちづくりを進めていきます。次世代への架け橋として、市議会から責任ある仕事をします。



じょう
城野の
けんいち
37歳 無所属

清瀬を変える新しい風

誰もが個人として尊重される社会を 社会のバリアをなくしていく

はじめて市議会に送り出していた4年間、声を上げれば政治は変わると実感しました。
支援が必要な子どもたちが通う学級の増設、狭いバス停の拡幅など、みなさん

- 子育て・教育・福祉の充実**
- *18歳までの医療費無料化。
 - *学校給食の無償化。少人数学級の推進。
 - *障がい者の休日や仕事後のアフター活動の充実。特別支援学級の充実。
 - *松山出張所の存続。
- 医療・介護の充実**
- *多摩北部医療センターに産科・新生児集中治療室・小児外科の新設。
 - *高すぎる国保税・介護保険料の引き下げ。
 - *補聴器購入の助成。

- バリアフリーのまちづくり**
- *ひまわり通りの歩道の改善。
 - *病院街通りの歩道増設。
 - *バス停に屋根と椅子の設置。
 - *清瀬駅にホームドアの設置。
- 緑豊かで、平和のまちへ**
- *都市農業を守り、地産地消を推進。
 - *憲法9条を守り生かす市政。
 - *米軍大和田通信基地の撤去。ヘリコプターの夜間訓練中止。

消費税減税。大軍拡NO。憲法守れ。



日本共産党
香川やすのり
46歳

NHK党

皆様がNHK受信料を支払わなければNHKはぶっ壊れます！

NHK党が全力でサポート致しますので、安心してNHK受信料を不払いしてください。

年金受給者の方のNHK受信料を無料にします！

NHKには受信料が割引や無料になる免除制度があるにもかかわらず、年金で生活している方には適用されません。これっておかしくないですか？

NHK受信料の支払いは任意であり、支払い義務はありません。NHK党では、年金受給者のNHK受信料を肩代わりすることで無料にしています。また、現在NHK受信料が銀行引き落としになっている方も諦めずにご相談下さい。

NHKからの請求書が来なくなる方法

右のQRコードから委任していただくことで、あなたのお宅にNHKからの請求書が届かなくなります。また、時効の援用手続きやNHKへの電話対応、訪問対応も我々があなたの代わりに対応致します。NHKから請求書が届くたびに金額が増えて怖い、NHKから手紙が来ることが精神的に苦痛だという方も、安心して受信料の不払いをしてください。

請求書代理受領サービス



候補者 090-9705-3310

ホットライン

繋がりにくい場合はNHK党コールセンター(03-3696-0750)へお電話ください。



NHK党 小浜智之

こはま ともゆき

生活者ネットワーク3つのルール

- 1 議員は交代制
- 2 議員報酬は市民の政治活動資金に
- 3 選挙はカンパとボランティアで

多様な人々が、互いの個性を大事にしながら協調して暮らすまち・清瀬へ持続可能な社会を築くために、税金の使途と世代を超えて共生するルールを決めることが政治の果たすべき役割です。

<https://konishi.seikatsusha.me>





清瀬・生活者ネットワーク 小西みか

こさい みか

子どもたちがいきいきと育つ清瀬

- 産前産後から子育てを孤立させない支援体制の充実
- 貧困による教育格差をなくす
- 安心・安全な学校給食を無償に
- すべての子どもたちの学びと遊びを地域で保障
- 子どもの権利条約を

高齢になっても障がいがあっても暮らしやすい清瀬

- 24時間対応の在宅介護・在宅医療の充実
- 障がい者の生活支援・就労支援の充実
- 介護する人の人生を応援する
- ケアフリー支援条例をつくる

一人ひとりが大切にされる清瀬

- 学齢期から若者まで切れ目のない相談支援体制をつくる
- 誰もがそのままでいいと思える居場所を増やす
- 憲法を守り、地域から人権・平和を
- 地産地消で食の安全・農を守る
- 柳瀬川・雄木林など水と緑を守る
- こどもの発育と資源活用を推進
- 原発の再稼働ではなく省エネ、再エネ

大事なのは市民が決める清瀬

- 公共施設の再整備は市民の意見を反映しする
- 政策決定過程に子どもや若者の参加を
- 情報をわかりやすく公開し、
- 政策決定過程に子どもや若者の参加を

緑と水を守り安心して暮らせる清瀬

- 地産地消で食の安全・農を守る
- 柳瀬川・雄木林など水と緑を守る
- こどもの発育と資源活用を推進
- 原発の再稼働ではなく省エネ、再エネ

山田 真

小児科医

皆川 満寿美

中央学院大学准教授

浅倉 むつ子

早稲田大学名誉教授

瀬戸 大作

(一社)反貧困ネットワーク事務局長

増田 和美

生活クラブ生協東武理事長

岩永 やす代

東京・生活者ネットワーク副議長議員

山内 れい子

前都議会議員

原 正子

元市議会議員

小西みかプロフィール

1966年 栃木県足利市生まれ。県立栃木女子高校卒。88年 横浜国立大学卒。94年 公認会計士登録。2000年 生活クラブ生協まち委員、まち委員長。11年 清瀬市議会議員初当選(現在3期目)「原発の是非を問う都民投票条例」直接請求活動に参加。現在、福祉保健常任委員会委員、柳瀬川組合議会議員など

趣味：数独・サイクリング

家族：夫、1男2女

次世代へ、持続可能なまちづくり！



きよせ“愛”宣言

PROGRESS VER. 前進版

森田まさひで

58歳 無所属

愛されるまち 清瀬へ！

たしかな一歩、前進計画。

時代に応じた次世代にならう学校づくり
安心して子育てができる環境づくり
スポーツ・文化を振興し、地域活動への支援・環境づくり

都市農業と地域の商業を生かした
地域のへ絆を、コミュニティの創出
秋津駅周辺整備をはじめ都市基盤整備の推進

AIなどを導入した行政の効率化を推進
魅力ある清瀬資源を活かした
シティプロモーションの推進
高齢者や障がい者が安心して暮らせる環境づくり

森田まさひでのプロフィール

■1964(昭和39)年—清瀬市野塩に生れる ■1980(昭和55)年—清瀬第四小学校・第四中学校卒業 ■1983(昭和58)年—二松学舎大学附属高校卒業 ■1988(昭和63)年—帝京大学幼稚園教諭養成所卒業 ■1993(平成5)年—東洋大学文学部教育学科卒業 ■1995(平成7)年—清瀬市議会議員選挙に初当選。現在7期目 ■以後 総務 常任委員会委員長、文教常任副委員長、建設常任副委員長、予算特別委員長、決算特別委員長、多摩北部都市広域行政協議会審議会議員、昭和病院組合議会議員、東京都市収益事業組合議会議員、柳瀬川組合議会議員、清瀬市議会議員、新庁舎建設推進特別委員会委員長、清瀬市農業委員会などを歴任 ■現在—副議長、総務文教委員会、清瀬しらうめ幼稚園園長、清瀬行政書士会顧問、野塩商店会副会長、野塩八幡神社氏子会副会長、空手道「拳硬会」顧問 ■推薦団体—清瀬市医師会、清瀬市薬剤師会、野塩商店会



『未来を共につくる』

いま、私たちの「つながり方」は、同世代間での横方向が、メインとなっています。しかし、これからは、相手の未来を考えて行動するという縦方向の目標を共有し、共に歩んでいくことが必要だと考えています。

そのために、人生80年(100年とも言われています)時代、ちょうど真ん中の私たち世代が未来へのパスをつないでいく役目を担っていると強く感じました。先人の知恵を、子供たちのエネルギーを、双方向で伝え合い、お互いを尊重し合いつないでいく清瀬を創り上げていきたいです。

ご支援どうぞよろしくお願い致します。



さいとう 斉藤まさひろ

きよせONEチーム 4つのTry

- 1 福祉
自身の生い立ち、我が子の出生、重症心身障害者施設での勤務経験を伝達
- 2 スポーツ
15歳から続けているラグビーで体得したONEチームの精神を還元
- 3 子育て・教育
現在4人の男の子を育てる親としての生の声、リアルな目でのアプローチ
- 4 サラリーマン
16年のサラリーマン経験を活かし、当事者の視点で捉えて展開

斉藤まさひろ プロフィール

1981.11.22 清瀬市生まれ
リトルスター卒・きよせ幼稚園卒
清瀬第三小学校卒・清瀬第二中学校卒
拓殖大学第一高等学校卒業
拓殖大学政経学部政治学科卒業
秋草学園福祉教育専門学校卒業

2006年 重症心身障害児者施設 秋津療育園入社

拓大一校ラグビー部キャプテン
拓大ラグビーモラルック副キャプテン
フットサル県リーグDeparture新座キャプテン
東京都クラブオリバーズ(22年現役)
BKリーダーなど
介護福祉士
きよせ親善大使
秋津療育園 療育部支援科チーフほか

私も応援します

内閣官房副長官・衆議院議員 木原誠二
東京都議会議員 渋谷のぶゆき
清瀬市長 渋谷けいし
清瀬市医師会
清瀬市薬剤師会
東京都理療療法士連盟

福祉一筋、市政にもつらぬく

予算0.5%の組み換えで

3つの0が実現できる

①子どもの医療費ゼロ
②学校給食費ゼロ
③子どもの国保税ゼロ

国民年金ではいれる
特別養護老人ホームの増設と補聴器購入費の助成

市民の声でつくられた
身近な住民サービス
野塩・松山の市役所出張所 存続を

気候危機打開
ジェンダー平等の市政を
清瀬のみどりと都市農業を守る



穴見れいな

あなみ れいな 51歳 日本共産党

障がい者の親であるわたしは、共産党の議員のかたがたとの出会いで、声をあげる力をもらいました。福祉職として、高齢者、障がい者、ひとり親家庭の支援を通して、沢山の心の声を聞いてきました。こんどは、わたしがあなたの大切な声を必ず政治に届けます。

【プロフィール】1971年西東京市生まれ、51歳。子ども2人。都立武蔵高校卒業、東京通信大学在学中。訪問介護事業所所長、障害者グループホーム職員歴任。趣味は釣り、野球観戦、ピアノを弾くこと。

@reinakiyosejcp
@reinaanami
穴見れいな公式

穴見さんにバトンタッチ 深沢まさ子(市議会議員) 藤本いせ子(市議会議員)

穴見さんに期待します 宮本徹(日本共産党衆議院議員) 原のり子(日本共産党都議会議員)

あなたの選択で 大軍拡・大増税にSTOP

夢をカタチに！

市民参画による潤いのある住みやすい清瀬

市民が中心の清瀬

住んでいることを誇りに思える「清瀬」、住みたいな、住んで良かったなと思えるまちづくりを進めています。

みどり豊かな文化都市清瀬

水と緑が最大の財産の清瀬！そして公園や郷土博物館など、市民が自然と文化にふれあえる場所を大切にすることで、心豊かに暮らしていける清瀬を目指します。

全ての世代が元気の清瀬

だれもが健康で元気に暮らせる清瀬であってほしい！高齢者福祉、障がい者福祉にもしっかりと取り組み、世代を超えて市民がお互いに関心を持ち集える街にしていきたいです。

安心して子育てができる清瀬

働く世代の親と、これからの日本をリードしていく子どもたちを応援します！清瀬で子育てしたい！と思えることにしっかりと取り組みます。

清瀬市の強みをアピール！

民間で培ったマーケティング力を活かし、農・商の産業振興に取り組み、清瀬の強みを積極的に活かしたまちづくりを進めます。やすらぎと活気を合わせ持つ街を目指します。

市民と共に広げるDX戦略

加速している自治体のデジタル化！その恩恵をすべての市民や地域に行き渡らせるように活動します。



ほしの れいこ 星野玲子

無所属

プロフィール

1964年 星野家の長女として清瀬市に生まれる
1976年 清瀬小学校を卒業
1979年 清瀬中学校を卒業
1982年 都立保谷高校卒業
1986年 日本大学文理学部卒業
同年 株式会社丸井に入社 販売・バイヤー・店舗企画などを経験。
ギフト商社に転職。企画部門・マーケティング部門・広報部門の責任者を務める。

家族：母(輝子)夫(睦)猫(保護猫) 弟(昭)1967年生まれ
尊敬する人：父(元 清瀬市長 星野しげる) 1995年より、4期16年市長を務めました。

私たちも応援しています！

●衆議院議員 木原 誠二 ●都議会議員 渋谷のぶゆき
●清瀬市長 渋谷 桂司 ●中瀬戸自治会

「まちづくり」は私にとって、とても身近な言葉です。4期16年市長を務めた父「星野しげる」のもとで、多くの清瀬への思いを学んできました。市民のみなさまの声を大切にしていた父の思いを引き継ぎ、夢をカタチに「口だけではダメ。実現させてこそ意味がある」という父の教えを守り、自分の生まれ育った愛すべき清瀬で、全ての世代が安心して暮らせるまちづくりを目指していきます。

安心できる楽しい清瀬！

物価高の問題など不安を解決していきたい！
そして住みやすいまちづくりを目指したい！

エコロジーなまちづくり！ 清瀬で電気を作ろう！

★ 行政機関での再生可能エネルギーの普及を促進させます。
公共施設への太陽光発電設備の導入を推進します。
柳瀬川での小水力発電の導入実現を検討します。
★ 再生可能エネルギーの導入を希望する方への普及を促進させます。
新エネルギーの補助金の周知を推進します。

清瀬の活性化！

★ 子育てしやすい、高齢者や金銭に困っている人にとってやさしい
バリアフリーで町に活気をもちます。
公共施設へのユニバーサルデザインの普及を目指します。
★ 公共施設の有効活用を目指します。
公共施設への愛称についてのネーミングライツを推進します。

健康なまちづくり！ 感染症に負けない！

★ 市民の不安にお答えできる仕組みを目指します。
★ コロナ対策の変更について、わかりやすい情報提供を目指します。

災害に備えたまちづくり

★ 再生可能エネルギーの災害時での活用を準備します。
市内各地に再生可能エネルギーの電源を確保します。
★ 災害時の避難時のペットへの対応を検討します。

▶ 出身

1973年生まれで清瀬市出身です。
清瀬小、清瀬中を卒業しています。

▶ 大学

青山学院大学を卒業しています。
ボランティアサークルに入っていました。
温泉に含まれる元素を調べる卒業論文を書きました。

清水しゅんさくさんの主張、志

コロナ禍での感染、または経済的負担で困っている方々の話を聞いてきました。
繋ぎ止める仕事をしていた自分がみなさんと共に清瀬を笑顔にしたい。

▶ 資格

初級システムアドミニストレータ・医療環境管理士
電話応対技能検定（もしもし検定）4級
第3種放射線取扱主任

私も応援しています

清瀬市議会議員 齊藤 実 衆議院議員 菅 直人 参議院議員 塩村 あやか



清水
しゅん
さく
くん

立憲民主党

子育て世代の声を 市政にとどけたい

- 4 1. 子育て世代・おとしより・障害者、みんなに優しいまちづくり
期 6 2. 子どもを取り巻くルールや制度の見直し
目 3. ランドセルなど通学カバンへの負担軽減と 選択肢を拡げる
の 4. 相談事業を継続し、声を上げられない方々の声を制度の改革につなげる
政 5. 外国にルーツのある子どもへのサポート体制
策 6. 市民協働の促進

- 委員長として、パートナーシップ制度の先進市への視察を実現
認知症サポーターとして中清戸オレンジハウスの立ち上げに関わる
親子傍聴席の実現一議場のバリアフリー化
神山公園に大型遊具の設置を実現
まなべへのエアコン設置を実現

Twitter
@riemiyahara0428



- ◆ 1972年福岡生まれ ◆ 九州大学法学部卒業
◆ 中学で卓球部、高校で空手道部、大学で合気道部に所属
◆ 商社勤務後、東京大学大学院人文社会系研究科 修士号取得
◆ 元フェリス学院大学非常勤講師（映像制作）
◆ 映画配給やNPOで勤務
◆ 2011年4月清瀬市議会議員。現在3期目
◆ 家族：事実婚の夫（渡部）、息子（高校生）、娘（清瀬二中）
◆ 第一保育園、第七小学校や竹丘児童クラブ等で役員歴任
◆ 原発事故後、放射能から子どもを守る活動に取り組む。

菅直人
（衆議院議員 元内閣総理大臣）
長妻 昭
（衆議院議員 立憲民主党政策調査会長）
蓮舫
（参議院議員）
森元美代治
（ハートフル復興塾東京支部長事務局長）
鎌仲ひとみ
（映画「ヒバクシャ」監督）



みや
はら
立憲民主党公認
宮原
りえ
50歳

東京で一番幸せな街・清瀬を目指して

き子一
る供人
市た一
政ち人
にがの
挑活市
戦躍民
！でや

清瀬市オリジナル市政 他市にない市政運営

5つの提案

- ① 子供、生涯スポーツ環境プロジェクト
- ② 有料ゴミ袋のレジ袋化
- ③ 下宿・旭が丘地区に大江戸線の清瀬駅を
- ④ 清瀬駅南口の再開発
- ⑤ 小金井街道の電柱の地中化と歩道の確保

やました修男●プロフィール

【名 前】山下 修男（やました のぶお）
【生年月日】昭和48（1973）年8月30日生
【学 歴】昭和第一学園高等学校卒
＊在学3年次 野球部主将
【職 歴】(株)山下商事 会社員

【地域活動役職】

清瀬市軟式野球連盟 学童部部长
NPO法人清瀬市体育協会 理事
東京都軟式野球連盟 少年常任理事
清瀬市軟式野球連盟所属
中学生軟式野球クラブ清瀬球友会 会長（前監督）



無所属
やました
修男
のぶお
49歳

いのちと平和はゆずれない 八小の廃止見直しを！

未来の子どもたちに豊かな地球環境を！！

- ☆ 学校給食無償化
- ☆ 高齢による難聴への補聴器補助
- ☆ 18歳以下の医療費完全無償化
- ☆ 若者・高齢者への家賃補助
- ☆ 下宿2・3丁目等にバス路線を
- ☆ 特養ホーム増設
- ☆ 下宿運動公園のトイレ閉鎖は撤回し、改善を
- ☆ 学校に換気のできる省エネのエアコンを
- ☆ 原発ゼロ・農地にソーラーパネル設置支援
- ☆ 大和田基地撤去・米軍ヘリの低空飛行中止

私は3月市議会、旭が丘に近い米軍大和田通信基地の危険性を質問しました。5年間で43兆円の大軍拡・大増税は許せません。戦争にならないうちから平和外交に徹すべきです。43兆円は暮らし、福祉、教育に使え！と市議会でもなびります。



期待 元市議 宇野かつまろ 体験農園園主 小寺松江
します 中里 天野光代 旭が丘 堀口真紀子

《プロフィール》 清瀬市議会議員2期、福祉保健常任委員長。1965年武蔵野市生まれ。都立駒場高校卒、東京外語大中退。2000年から旭が丘分譲団地管理組合法人事務局に勤務。家族は夫、二男、一女、猫、カメ、メダカ。



日本共産党
やまさき
みわ
山崎
美和

目指します！笑顔あふれるまちづくり 皆が喜ぶ清瀬の未来を！

子どもから高齢者まで 子育て・教育環境の充実 まちづくり・防災
健康で暮らせるまちへ 子育てが楽しいまちへ 安心して暮らせるまちへ

- 带状疱疹ワクチン接種公費助成実現
- 子宮頸がんワクチンの積極的な推奨
- 生乳用品配布の継続と学校での配布
- がん検診のセット検診の拡充
- コロナ禍での国や都と連携した 万全な対策を推進
- 子育てクーポン事業の継続
- 通学路の安全対策の強化
- 中央公園（児童館と図書館）の再整備を推進
- 清瀬小・清瀬中の一貫校化を推進
- 下宿・旭が丘方面へのバス路線の推進
- 災害に強い安全なまちづくりを推進
- ゲリラ豪雨などに対する雨水冠水対策を推進
- 自主防災組織など地域コミュニティを強化し安全なまちづくりを推進
- 旭が丘団地地域への医療施設誘致の推進

皆様の声を実現しました！

斉藤あき子の主な実績

- 高齢者肺炎球菌ワクチン自己負担額を軽減
- 母子健康手帳アプリ「キラリ子育てナビ」の導入
- 3歳児健診に弱視発見の検査機器導入
- 小中学校体育館・下宿市体育館にエアコン設置
- 空き家対策の推進
- おくやみガイドブックの作成
- 柳瀬川金山橋に豪雨対策のための河川監視カメラ設置
- 食品ロス削減のためのフードバンク設置
- 生ごみ減量化処理機器の補助金増額
- ごみ分別アプリで粗大ごみの予約システム導入

私たちも期待します！

- 公明党代表 山口なつお
- 参議院議員 竹谷とし子
- 衆議院議員 高木陽介
- 清瀬市長 澁谷桂司

1960年3月 茨城県水戸市生まれ
茨城県立水戸商業高校卒
2011年4月 清瀬市議会議員に初当選。現3期建設環境常任委員長、決算特別委員長等歴任
現在、建設環境常任副委員長
公明党清瀬市議員幹事長
防災士、救命技能認定取得
趣味は音楽鑑賞とピズアクセサリー作り
「どこまでも誠実に」がモットー



さい
とう
斉藤
あき子
公明党公認

真面目に生きる人が 報われる社会を！

私は、市民の本当の声を市政に届け、市政の実情をありのまま市民にお伝えします。
私は、だれもが将来に不安を抱えることなく暮らせるよう、市民の生活を向上させます。
私は、市民全員のために働きます。一部の団体、特定の団体のためだけに動きません。
私は、常に費用と財源を意識して税金を1円たりとも無駄にしません。

- ペン1本からの徹底したコスト削減
- 行政サービスの民間委託
- 不透明な入札の改革と落札価格の検証
- 利用が少ないサービスや施設の見直し
- 暮らしを守る福祉を充実
- 生活困窮世帯への食糧支援
- 給食費と18歳までの医療費の完全無償化
- 病児保育の充実と隠れ待機児童の撲滅
- 免許返納者への交通費補助、返納の推進
- 誰もが住み良く心地よい街に！
- 大江戸線の延伸計画の推進を！
- もっと便利に！きよバス増便とルートの拡充
- トレーニングルーム、ドッグラン等新しいニーズへの対応
- 図書館の蔵書の充実（雑誌、文庫、コミック）
- 全世代へ「学び」の支援を
- スマホ、PCの定期的な市民講座
- 中学生、高校生の塾費用の補助
- 社会人の資格やスキル取得の補助金の拡充
- 資産運用の講習、勉強会を開催

プロフィール ■ 1980年10月26日生れ ■ 練馬区出身 ■ 都立井草高校卒業 ■ 立正大学在学中に地域振興団体PEACEで活動 ■ 会社員時代は各都府、自治体の公共工事と物品調達に携わる ■ 清瀬のあしたを考える会を主宰 ■ コスト削減のスペシャリスト ■ 0歳、4歳、6歳の子育て中



清瀬のあしたを考える会
片山
しょうた

私には夢がある

それは、全ての子ども達が、安心して、安全に、笑顔で暮らし、行きたい場所や進みたい道に進める社会と地域を作る事だ。その為には大人達が、いじめや虐待や家庭内暴力、交通事故を撲滅し、24時間体制の防犯にデジタルとインターネットを駆使し、例えば、希望する市民全ての車両等にドライブレコーダーの搭載をサポートする。例えば、非常時にも利用出来る防犯カメラ搭載の自動販売機を市内各所に設置して穴の無い防犯、災害対策を行う。

それは、いつか必ず来る大災害に備えて近隣市区町村が一帯になつて災害対策を共有する事だ。それには、全被災者向けの緊急物資のローリングストック、医療、避難場所の確保、本人認証書の即時発行や、被災地域で即使用出来る災害通貨や、通信の確保を徹底したい。

それは、衣・食・住・エネルギーの地産地消で、地域の商店街や農業、工業を活性化させ、物価高騰にも負けない可処分所得を生み増やし続ける事だ。その為には、地域通貨型金券等を用いて、持続的な異次元循環型経済で全ての市民、事業主、法人の暮らしと消費を強固に支えたい。

そして、今日、私は夢がある

それは、愛する清瀬に世界中のマンガを集めたミュージアムを作り、その周囲に、芸術や工芸や食を愛し、学問や科学や医学を愛し、四季と日夜を有難く味わえる余暇で癒される滞在型の町を作りたい。まずは、政治の力を借りて。

無所属

長谷川 たつんど

50歳

長谷川 たつんど プロフィール 昭和47年5月6日生

・清瀬市立第四小学校卒業

・清瀬市立第四中学校卒業

・東京都立清瀬東高等学校中退

・趣味：サッカー・ムエタイ

・座右の銘：武士は食わねど高楊枝

・好きな食べ物：かつカレー

清瀬市の良いところを
市内・市外へアピール

皆様も一度は聞かれたことがあるのではないのでしょうか。「清瀬？どこ？」「清瀬？埼玉だっけ？」私自身も経験あります。清瀬市にはたくさん魅力があります。この魅力を市内・市外へ広め「あの清瀬ね！」に変えられるようなアピールをしています。

教育・子育て

私自身、共働きで子育ての真っ最中。地域協力型の事業を応援し、子どもたちが安心して遊べる環境づくりを全力でサポートいたします。

まちづくり

都内でも緑が多くホッとできる街、清瀬市。水辺にはカワセミが訪れます。子ども達の感性を磨き、大人たちには癒しをくれるこの街の緑を守ります。

くらし

市の指定ごみ袋の1枚売りを推進。コンビニやスーパーで買えるレジ袋。エコバックを忘れてつい購入していませんか？指定ごみ袋をばら売りすることによって買い物袋への活用を推進します。

プロフィール

1982年東京都杉並区生まれ。中里在住。
小学二年生の娘の育兒に奮闘中！仕事は、量販店で家電を購入されたお客様宅へ訪問し設置工事を行うこと。個人事業主。趣味はボードゲーム。

後援会名：まつぎ広の後援会 hiroyukimatuki2@gmail.com

無所属

まつぎ 広之

40歳

希望あふれる清瀬へ！
安全安心の街づくり！

清瀬市議会議員・防災士

実現しました！

●学校体育館にエアコンの設置

●中里1丁住宅のゲリラ豪雨対策の実施(都費)

●老朽化した柳原橋、薬師橋、梅坂橋、三郷橋の改修

●コロナ対策としてゴミ袋無償配布

●下水道基本料金減免などの実施

●地域猫対策として去勢費用の助成を実現

鈴木たかし 清瀬をつくる3つの挑戦

挑戦1 健康といのちを守る街づくり

●コロナ禍に対し、市民の健康と生活を守る万全の対策を国や都と連携し推進します。

●がん検診の拡充を図ります。

●子どものインフルエンザワクチン接種助成を継続します。

●介護予防事業(総合事業、脳トレ元気塾等)のさらなる充実を図ります。

挑戦2 子どもたちが輝く街づくり

●中央公園(児童館と図書館の複合施設)の再整備を推進します。

●清瀬小の早期建て替えと、清瀬小・清瀬中の一貫校化を推進します。

●学校の防犯対策及び通学路の安全対策、学校LAN・ICT等教育環境整備を促進します。

※LAN・ICT＝通信ネットワークと情報通信技術の活用

挑戦3 安全安心で潤いのある街づくり

●災害に強い防災の街づくりやゲリラ豪雨などに対する雨水貯水対策を推進します。

●自主防災組織など地域コミュニティを強化し安全安心な街づくりを推進します。

●秋津駅周辺再整備に向けて隣接する自治体と協議を進めます。

私たちが応援します

公明党代表 山口なつお

衆議院議員 高木陽介

参議院議員 清瀬市長 竹谷とし子

参議院議員 清瀬市長 瀬谷桂司

プロフィール

●昭和38(1963)年10月24日生まれ

●都立清瀬東高校(現東久留米総合高校)卒業

●駒倉大学通信教育部卒業 ●大野ゆり子元衆議院議員秘書

●平成23(2011)年4月、初当選(現在3期目)

●清瀬市議会公明党代表

●総務文教常任委員長、柳原橋・薬師橋・梅坂橋・三郷橋の整備を促進

●四中校区内卓会議長、四中避難所運営協議会会長

●妻と長女・長男の4人家族 ●趣味は読書と音楽

日々の活動と実績はこちら

LINE

ホームページ

公明党公認

すずき

鈴木たかし

59歳

あれもやります、これもやりまうと言いつつ、その財源を示さないのは無責任です。

地道な行革で財源をつくり、福祉・教育の充実を。

多様性を認め、誰もが能力を発揮できる共生社会へ。

身を切る改革、議員定数の削減。

私の政治姿勢

◆いかなる政党・団体からも支援を受けません

地方議会に政党色は不要です。

しがらみが改革を阻害するので、完全無所属。

市長に対しては是非々々で臨みます。

◆口利きは絶対にしません

有権者の個人的な利益への口利きは一切しません。

あくまで全体の奉仕者として働きます。

政策中心の選挙にするために

・名前の連呼を繰り返すだけの選挙カーは使いません

・迷惑な電話での投票依頼は行ないません

・ハンドマイクで政策のみ訴えます

2016年生まれ 清瀬小→清瀬三中→清瀬高→東京学芸大卒

●32歳で市議会議員にトップ当選。現在6期。

●サラリーマン出身 営業・広報・マーケティング業務などに従事。

●日本社会事業大学大学院で福祉を学び(特別研究生)

その後、老人ホームの施設長を務める。

●清瀬国際交流会で日本語教室をはじめ多文化共生活動を実践する。

◆家族 妻・長男(高2)・次男(小6)

ホームページ「清瀬 石川秀樹」で 検索

無所属

石川 秀樹

投票日 4月23日(日)

投票時間 午前7時から
午後8時まで

きれいな心で きれいな一票！

清瀬の未来に真剣です！

阪神淡路大震災を神戸で経験
被災の経験生かし
「防災・減災の街づくり」を！

1995年(平成7年)1月17日阪神淡路大震災が発生。高速道路は倒れ、地面は割れ、家屋は崩壊し、至る所で火災が発生。まさに地獄絵図でした。

当時、神戸の地で大学生だった私は、この大災害を目の当たりにし、無我夢中で救援活動に取り組んだことを昨日のこのように思い出します。友人の安否確認から救援物資の仕分け、バイク隊での避難所回りと、出来ることは何でもやろうと走り回りました。

絶望感と深い悲しみで心が折れそうになる中、多くの励ましで乗り越えることができました。そして、命の大切さ、人の繋がり、社会のあり方、政治の役割など多くのことを考えさせられました。

この経験を原点に「安全安心で笑顔あふれる清瀬の街づくり」に全力で走り抜いてまいります！

暮らしを守る

●清瀬駅南口駅前広場と駅舎の一体整備

●防犯対策の強化
(カメラ付き自動販売機の整備、防犯カメラ設置への助成等)

●スマートフォン相談窓口の開設、スマートフォン講座の充実

●商店街活性化(コロナで疲弊した地元商工業を守る施策を推進)

●障がい者が安心して暮らせる環境整備やバリアフリーの充実

命を守る

●新たな感染症等の万全な対応に向け、国や都との連携を推進

●介護予防事業のさらなる充実(脳トレ元気塾等)

●防災対策の強化
(避難所の充実、災害時ネットワークの構築)

●ゲリラ豪雨対策の強化

未来に向けて

●スポーツ文化を通じた子どもたちの育成

●ひまわりフェスティバルの拡充と清瀬ブランドの発信

●子育てクーポン事業の継続と子育て支援アプリの導入

●清瀬駅南口地域児童館(中央公園と図書館の複合施設)の整備を促進

私たちが「やつだ」さんを応援します

●公明党代表 山口なつお

●衆議院議員 高木陽介

●参議院議員 清瀬市長 竹谷とし子

●参議院議員 清瀬市長 瀬谷桂司

やつだこうじ プロフィール

●1972年9月17日 大阪府堺市生まれ

●府立河内高校卒業

●1995年 神戸学院大学法学部法律学科卒業

●PXC株式会社(阪神ツールの企画・提案に従事)

●妻と長男・長女の4人家族

●趣味/特技 卓球、サッカー、野球、けん玉(初段)、料理

●座右の銘「誠実を貫く人間王者たれ」

やつだはすごいやつだ 公式LINEアカウント

公明党公認

こうじ

やつだ

投票日 4月23日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

※投票日当日、仕事や旅行などで投票所へ行くことができない
と見込まれる方は、「期日前投票」をご利用ください。

きれいな心で きれいな一票!

